



旅するテディベア

連載 第8回(最終回) 古都・京都・奈良の旅 The Dandelion Press Bear 外間 宏政

秋の季節は、古都への旅。京都、奈良の旅はいつ訪れても伝統の中に、新しい発見があって楽しい。色づく季節の中で秋の景色は、これから訪れる冬を感じさせる。燃える赤が好きだ。特別公開の文化財との出会い。古都の古都らしい顔がかいま見れて、歴史の中に漂うことが出来た旅でした。

①平等院。池の中に映し出された、極楽浄土を再現したと言われる鳳凰堂。池の周りの紅葉の落ち葉に、逆さの鳳凰堂。今回の旅はこの写真一枚で古都の素晴らしさを感じさせてくれた。

／②知恩院三門を背景に記念写真。／③これから三門に上ります。大きな大きな三門に上って別世界へ。現在する木造の門として国内最大。知恩院では空・無相・無願という、悟りに通ずる3つの境地を表す門という意味で、「三門」の字を用いていると説明を受けた。内部は仏殿になっており、極楽浄土を思わせる世界が秘められていた。三門からは京都市内が一望出来た。／④桃を模った鬼瓦。こんなに近づけるのも特別拝観?／⑤相国寺開山堂の庭園。／⑥京都の和菓子は絶品。ここの豆大福の美味しかったこと。／⑦森の中のカフェ。大正時代の茶室の母屋。



四方が格子窓で囲まれて、光がさんさんと差し込む非日常の世界が素敵。晴れた日には、正面に五山の送り火左大文字と絶景だそうです。うっすらと大文字を確認出来た。／⑧吉田山の神楽岡通お散歩の途中。赤い鳥居が京都の風情。／⑨奇麗な蓮の花。(池の中ではなく、ポリバケツに咲く。)／⑩奈良公園興福寺の五重塔。鹿の気配がぶんぶんしてきました。／⑪東大寺。大仏殿、大仏様のお参りの後は古い柱の穴を潜って、身を清めて新しい自分に生まれ変わります。修学旅行の小学生達にも負けずハイポーズ。／⑫奈良の鹿は人気者。大勢の修学旅行生にも負けません。鹿せんべいをねだっています。／⑬くるみの木。カフェで一休み。棒ようになった足も、楽しかった旅の充実を噛み締める。

ここで、ひとまず旅するテディベアはお休みです。2年間ありがとうございました。イタリアから始まり、オランダ、スペイン、中国、

フィンランド、いろんな所へテディベアのお供をして旅を楽しんできました。どこの国でもテディベアは微笑んでくれて人気者です。たんぼの綿毛に乗って世界中にテディベアの心を伝える、そんな気持ちでベア作りに励んで来た気持ちと重なって、旅を重ねるたびに楽しい出会いが旅になってきました。どうぞ皆さんも、身近な所からお気に入りの子とお出かけください。旅先で、出会ったらどうぞお声をかけてください。これからも。

プロフィール

The Dandelion Press Bear 外間宏政(ほかまひろまさ)
1996年ファーストベア制作
たんぼの綿毛に乗って世界中にテディベアの心が広がりますように。
ホームページアドレス ● <http://tdpb-hokama-h.com>

PRESENT オリジナルポストカード2種類を10名様に。
(詳しくはP.58のTeddy Topicsをご覧ください。)